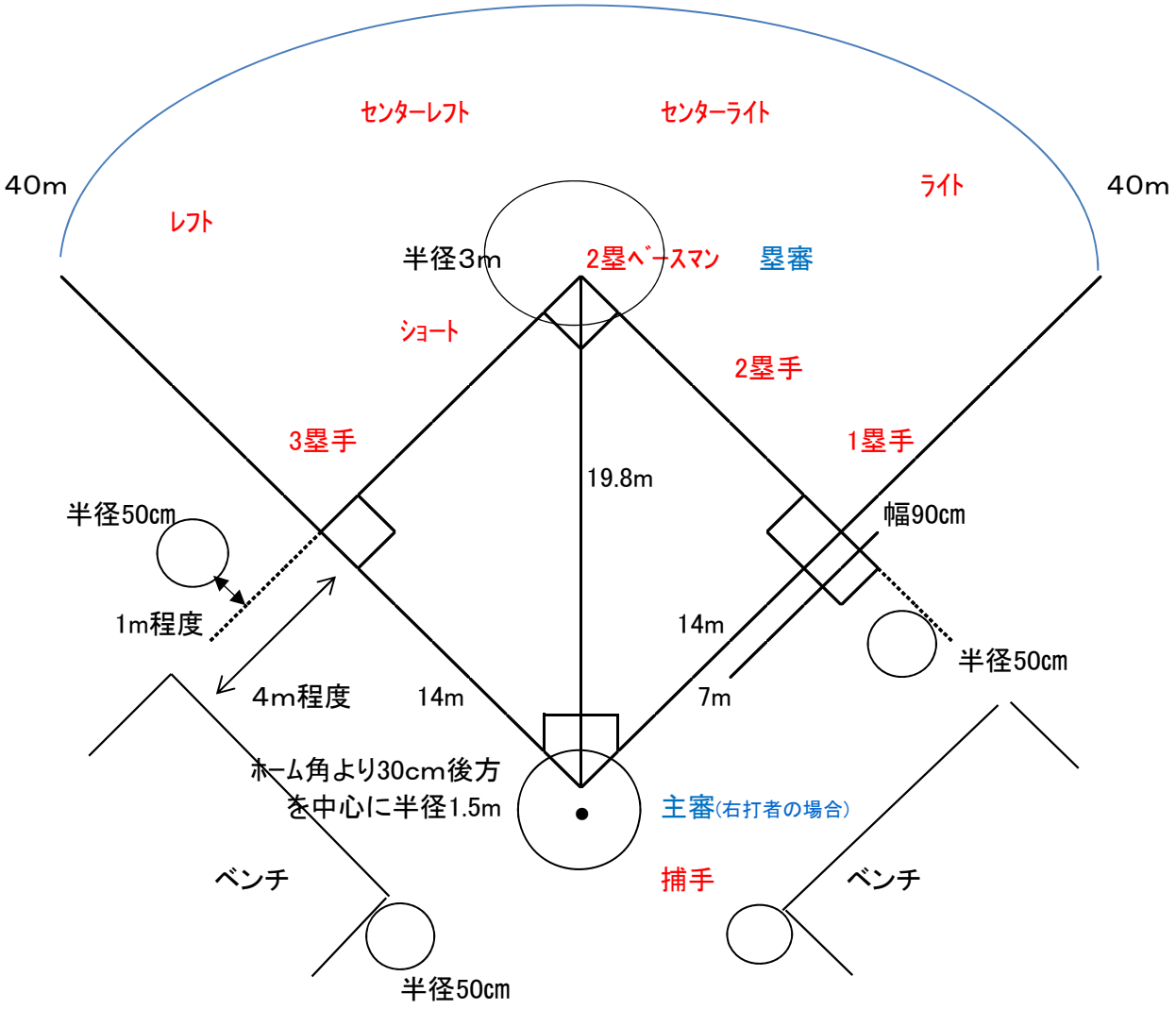
Tボールの設営

2022年12月　現在



① ライト・レフトの両方に障害が無いようにベンチを考慮し、ホームを決める
② 比較的障害物の多い方から、障害を避けラインを引く
③ 一塁側より作る場合は、ホームより7m・14m・14・9mにポイント
④ 40mまでライト線を引く
⑤ ホームランラインを引く
⑥ 二塁を決めるために、一塁より14mの半円
⑦ 二塁を決めるために、ホームより19・8mにて半円
⑧ 交点から一塁までラインを引く
⑨ 交点から14m・14mで三塁をきめ、塁間にラインを引く
⑩ ホームから三塁経由ホームランラインまでレフト線を引く
⑪ コーチャーボックスを描く(塁間ラインより一塁はホーム側、三塁は1m程度外野側)
⑫ ホームから7m地点から3フィートライン(幅90cm)を一塁ベース奥90cmまで引く
⑬ ベンチを作る、範囲は制限する(応援者も入る為大きく作る、コロナ禍では考慮する)
⑭ ネクストサークルを描く
⑮ ホームベース角より後方30cmを中心に半径1．5mの円を描く
⑯ セカンドベースマンの位置を決める為・2塁外角を中心に3mの円を外野に向けて書く